



かけはし



平成30年度 第61号

平成31年3月20日

教育目標

こころをひらき

みらいをひらく

<家庭、地域と共に>

30年度、ありがとうございました

今日、30年度の修了式がありました。1年生から6年生まで、とても立派な態度で参加しました。式の中で、1年加藤千尋さんと4年藤峯岳翔さんから作文発表がありました。二人の作文から、成長した自分に喜びを感じている様子が、とてもよく伝わってきました。

(裏面に二人の作文を載せています。)

この1年間の成長と、今現在の姿を書き出してみました。

- ◆1年生はほんの1年前は年長さんですから、この1年間の成長は目を見張るものがあります。体の成長はもちろんですが、なんといっても学習に対する姿勢や心構え。そして、けんかや泣いたりはしないこと。職員室廊下に掲示されている顔写真からも、成長ぶりが見て取れます。
- ◆2年生。お兄さん、お姉さんとして、はりきって1年生を学校探検に案内した皆さん。一人勉強ノートの頑張りグッド。4月からは2階の教室に上がるという自負。心がぐっとたくましくなったように見えます。
- ◆3年生。個性豊かで、自己主張が多かった4月。今では、まわりのことや自分の立場が見えるようになりました。相手を優先させたり、自分がかまんだり、思いやりも育っています。
- ◆4年生。本校では、25人の一番多い学級。冬休み明けからは、5年生とともに様々な活動をするが多くなりました。もうすっかり高学年の自覚が芽生え、頼もしく感じることも。
- ◆そして、5年生。最高学年の資格あり。17人という少人数ながら、チームワークでがんばっています。しっかり者の女子と恥ずかしがり屋の男子のバランスが、微妙にいい感じでまとまっています。4月からの活躍が大いに楽しみ。全校をグイグイと引っ張ってほしいです。

おうちの皆様には、これまでたいへんお世話になりました。ありがとうございました。太田東小の子どもたちの「よさ」は、家庭と地域のすばらしさの賜(たまもの)。手をかけ、目をかければ、どんどん伸びていく子どもたち。期待がいっぱいです。



退任・離任式を二月二十七日に行います

明日の朝刊に掲載されますが、本校からは五名の職員が転出となりました。このうち、高橋良以子先生は、定年退職を迎えます。(再任用制度により、引き続き、教員として勤めます)四名とのお別れの式を二十七日に行います。当日は通常の登校で、卒業した6年生もおります。車に気をつけるよう、一声をお願いいたします。

明日から春休み(始業式は四月五日)

春季休業に入ります。進級に向けて大切な二週間となります。復習を中心に、学習にも励んでほしいと思います。また、心の休憩やリフレッシュはとてもいいと思います。しかし、気の緩みが大きな事故を招く原因ともなります。大人の目配り、気配りをどうかよろしくお願いいたします。

いいこといっぱい、一年生

1年 加藤 千尋

わたしは、一年生になってから、いいことがいっぱいありました。

一ばんこころにのこっているのは、学しゅうはっぴょうかいです。一年生は、こくごでベンきょうした、くじらぐもをしました。わたしは、ゆいさんとナレーターのやくをやりました。セリフがいっぱいあったので、おぼえることがたいへんでした。でも、ゆいさんといっぱいれんしゅうしたので、本ばんでじぶんのセリフをじょうずにいえてよかったです。きんちょうしたけど、みんなでがんばってはくしゅをもらいました。とても、うれしかったです。



つぎにこころにのこっているのは、一、二年生でこうがい学しゅうにいったことです。あきたの大森山どうぶつえんにいきました。どうぶつを見たり、どうぶつのえをかいりました。うさぎやひよこをもったり、さわったりしました。ふわふわしていきもちよかったです。二年生のゆのさわらんさんとジェットコースターにのりました。らんさんが、とてもやさしかったです。二年生になったら、わたしらんさんみたいに、こんどはいつてくる一年生にやさしくしたいです。またいきたいです。

もう一つこころにのこっているのは、一年生だけでいった、モリボのさとへのこうがい学しゅうです。うしにえさをあげたり、うさぎをさわったりしました。うしにえさをあげるとき、うしのしたながくて、なめられそうになってこわかったけど、がんばってえさをあげました。それから、はやしのみちをあるいていたら、ゴルフじょうが見えたので、山にのぼって、みんなで「やっほー。」といいました。そしたら、「やっほー。」と小さなこえで山びこがわたしたちのまねをしてくれました。さいしょはびっくりしたけど、おもしろくなってみんなで、「やっほー、やっほー。」となんども、なんどもよびかけて、わらっていました。たのしかったです。

一年生になってから、いいことがいっぱいあって、おもいでがたくさんできました。二年生になっても一年生のせわをしながら、いいことをいっぱいして、おもいでをたくさんつくりたいです。

4年生の思い出とがんばったこと

4年 藤峯 岳翔

ぼくは、4年生になってからの思い出とがんばったことを発表します。

はじめに、思い出を3つお話しします。

一つ目は、親子体育祭です。今年、3・4年生は、「デカパン競走」をやりました。ぼくは、お父さんと一緒に参加できたのでうれしかったです。また、100m走では、目標の1位になることができ、とてもうれしかったです。

二つ目は、社会科の学習です。4年生は、社会を教頭先生に2年続けて教えていただきました。その中で、都道府県クイズと消防署やクリーンセンターのことを調べる学習が特に楽しかったです。都道府県クイズでは、カードに書いてある形を見て県の名前を答えます。ぼくの得意な県は福島県でした。教室にあるパズルを使って、竜ノ介さんと一緒に覚えました。消防署やクリーンセンターには、実際に見学に行くことができました。そのとき、係の方にしつもんをして、くわしく調べることができました。調べたことを新聞のかたちにまとめる学習も楽しかったです。

三つ目は、「1/2ハーモニー成人式」です。今年、ぼくたちハーモニー学年は、10歳になりました。2月のPTAのとき、今まで育ててくれた家族に、感謝の気持ちを伝えることができました。ぼくは、航太さんと一緒に「カード作り」をたん当して、材料を準備したり、書く内容を提案したりできました。当日は、お母さんが来てくれましたが、「今までありがとう、これからもよろしくお願いします」という気持ちを伝えることができました。

次に、がんばったことをお話しします。

ぼくは、後期のめあてを「大きな声で、あいさつ・返事・歌声」にしました。「日本一になるためには、一人一人がせいっぱいがんばることが大切だ」と思ったからです。後期前半は、返事をがんばりました。朝の健康観察で、「はい。」と意識して言うようにしたら、気持ちよくなるようになりました。後期後半は、あいさつをがんばりました。「『こんにちは』を一日十回以上言う」という目標を学級みんなで決めて取り組みました。ぼくは、2週間連続でこの目標を達成することができました。今は、目標ではないけれども、自分から進んで「こんにちは」を言えるようになりました。これからも笑顔であいさつを続けたいです。最近がんばってきたのは、「歌声」です。今年、初めて卒業式の歌で低音部になりました。淳子先生から教えていただき、すぐに覚えることができました。毎日、練習し、卒業式でも感謝の気持ちを100パーセントの歌声で伝えることができました。これからも、歌声をひびかせたいです。

4月から5年生になります。ぼくは、登校班の班長です。新しい1年生も加わるので、安全に登校できるようにお世話したいです。また、今年5年生のおひさま学年のみなさんのかつやくを見ていて、いつも「かっこいいな！」と思っていました。ぼくたちハーモニー学年も力を合わせてがんばっていききたいです。しっかりと6年生をサポートしていきたいと思います。

